

委員会報告

2020～2021年度

No.1

第 7 回

委員会名

GLT青年アカデミー委員会

委員長名

L 茅島 純一

開催 日時	2020年12月23日 水曜日 15時 45分 ～ 17時 00分				
開催 場所	キャビネット事務局会議室				
出席 者	進藤地区ガバナー	中井第1副地区ガバナー	増田 第2副地区ガバナー		
	L 戸部研一 GLTコーディネーター				
	○ L 茅島 純一 委員長		L 栗林 正次 副委員長	○ L 村上 隆信 副委員長	
	○ L 手塚 利行 副委員長	○ L 栗原真理子副委員長	○ L 泉 孝之 委員		
	L 上村 みゆき 委員		L 小野 伸二郎 委員		L 宮 啓介 委員
	L 高木 大興 委員		L 亀田 晃平 委員	○ L 中嶋 徹治 委員	
	L 内川 一之 委員	○ L 栗栖 秀明 委員	○ L 押山 憲昭 委員		
	出席オブザーバー				
	○ L 坪谷 茂		L 小野 毅	○ L 大和田 博道	
	○ L 四木秀章(MD336)				
次 第	司会・進行 L 栗原真理子 副委員長				
1	開会		副委員長 L 手塚利行		
2	委員長挨拶		委員長 L 茅島 純一		
3	出席者の確認				
4	オブザーバー紹介			L 四木秀章(MD336)	
5	議事録作成者			L 茅島 純一	
6	議事(議題)				
7	閉会		委員 L 栗栖 秀明		
議 題	審議経過事項の概要				
1	交流会を振り返って				
	・336地区でやった交流会と比べて、参加者が全国各地、ハワイからも参加があり、驚いた。内容も充実していて刺激を受けた。				
	・初めて参加したが、とてもいい経験ができた。こういう時代になったんだなあ実感した。				
	・セミナーとブレイクアウトセッションを交互にやったことが、成功だったと思う。				
	・講義とブレイクアウトを交互に行うことによって、ブレイクアウトルームが盛り上がっていた。				
	離脱者(退出者)が少なく常に80名以上をキープしていて、今後の可能性も見えた。				
	・他地区からの参加者が多かったことと、ライオンズ以外の方の参加があったのもよかった。				
	テクニカル的な部分でのトラブルは避けられないものであり、い方ないと思う。				
	大体後半になると30%くらいの離脱者がある場合が多いが、2時間ほとんど離脱者がなかったのはよかった。				
	・チャットの対応をしていたが、チャットも保存できることを聞いたので、次回に生かしたい。				
	・受付について				
	①FAXによる受付をしなかったことがよかった。				
	②個人のメールアドレスと別に受付用のメールアドレスを作ればよかった。				
	③参加者のメールアドレスはBCCから送信したことがよかった。				
	④受付管理は一人で行って正解だった。				
次回開催日時	2020年12月23日 水曜日 15時 45分 ～ 17時 00分				
場所	ルノアール銀座マロニエ通り店 にて開催				
	作成者		L 上村 美由紀		

議 題	審議経過事項の概要
	<p>・Zoomに関すること</p> <p>①何度も練習を行ったことがよかった。それでも当日は思ったより準備に時間がかかることを知った。</p> <p>②事前にほかのZoom会議に参加しておいたことが、いい経験になった。</p> <p>③委員会のメンバーを全員共同ホストにしておいて正解だった。</p> <p>④部屋分けの際に、名前@青アカスタッフ、名前@フォーバルのように設定しておいて部屋の移動に役立った。</p> <p>⑤事前に部屋分け体験などができたことと、時間で自動的に終了するのがよかった。</p>
2	<p>第2回大交流会開催について</p> <p>・5月の後半に開催する予定にした。</p>
3	<p>2月22日アクティビティーフォーラム参加について</p> <p>・L坪谷より当日の流れと会場設営、青年アカデミー委員会の役割分担などの説明があった。</p>
4	<p>次回委員会日程</p> <p>本日参加者が少なかったため、2021年1月18日(月)～21日(木)の15時00分～17時00分で調整し、外部会議室にて開催することとした。</p>

参 考	青年アカデミーzoomセミナー時間割大和田案(9/16時点)
	1時間前、もしくは30分前ぐらいに、事前に登録された人たちに
	メールでzoomのアドレスの案内
	(トラブル回避のため、3時間ほど前に1回、1時間前に同じメールをもう一度、
	最後にダメ押しで30分前に同じメールをもう一度送る)
	(メールを見落とししたり、迷惑メールになるなどのトラブルが考えられるので、必要であれば
	携帯電話のショートメールなど、別の手段でもアドレスを遅れるように準備しておく)
	10分前に受付を開始
	(そもそも待機室を使うかどうか検討、
	9/16の会議で一旦アドレスを直前配信とすることで不要と決定した)
	10分(開始15分前から受け付ける)
	-----本来の開始時間はここ-----
	導入、この間にも受付
	ウェルカムスピーチ
	15分(積算25分)
	1回目ウェビナー30分まで
	30分(積算55分)
	ブレイクアウトで意見交換、交流
	題材を与えることが大事
	10分(積算65分)
	休憩
	5分(積算70分)
	2回目ウェビナー30分まで
	30分(積算100分)
	ブレイクアウトで意見交換
	10分(積算110分)
	総合まとめと終わりの挨拶
	10分(積算120分)

	全体の退出をまちつつ、5分後に完全完了(積算125分)
	2時間以内で終わる
	(受付時間を引くと全体で110分、多少のもたつきを前提として
	ちょうど120分ぐらいを想定する)